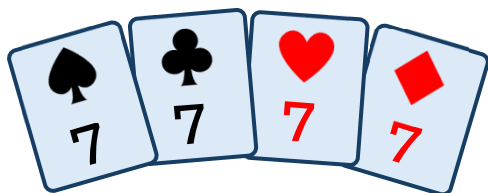


七 並 べ (アレンジルール)

【 計画力 】

難易度 ★☆☆

楽しさ 😊😊😐



【 概要 】

- ・「7」の札を中心に、順番にトランプを出していく、有名なトランプゲームです
- ・ルールを一部変更・追加して、より計画力を使える内容にしています

【 参照: 次頁にルール解説あり 】

準備

- ・ 4～6人ごとに分かれて、机の回りに座る
- ・ ジョーカー(ババ)1枚を加えたトランプをよく混ぜ、全員に均等に配る

方法

- ① 各自は、配られたトランプ(手札)を確認し、「7」を持っていたら、場に出す。
※ **◆7** を持っていた方を確認する
- ② **◆7** を持っていた方を1番手として、時計回りの順で、場にトランプを出す
手札の出し方 = 基本的には、マーク毎、数字順にトランプを並べる
A. 場に出ているトランプの隣に、次の数字のトランプを1枚置く

アレンジルール『 通行止め 』

最も端である「A(1)」や「K(13)」が場に置かれたとき、同じマークで「通行止め」が発生し、トランプを出す順番が変わる。

◇ Aが出た時 → 同じマークでは、K・Q・J・10…の順でしか出せない

◇ Kが出た時 → 同じマークでは、A・2・3・4…の順でしか出せない

- B. いつでも、持っていないトランプの代わりに、ジョーカーを使える
※ジョーカーで代用したい数字の、更に隣のトランプと合わせて出す
⇒ ジョーカーが置かれた場所の数字を持っている方は、即座に、手札の数字と、ジョーカーを交換する(順番は変わらない)
- C. パス。手札に出せる数字が無い場合に行う(パス回数では負けない)
- ③ 手札が無くなった方から勝ち抜け。
ジョーカーが手札に残った方と、最後にトランプを出した方の2名が負け

チャレンジプログラム

3～4人の少ない人数で行うと、ジョーカーをもらわないように、最後の一人にならないようにと考える場面が増え、計画することを楽しめる

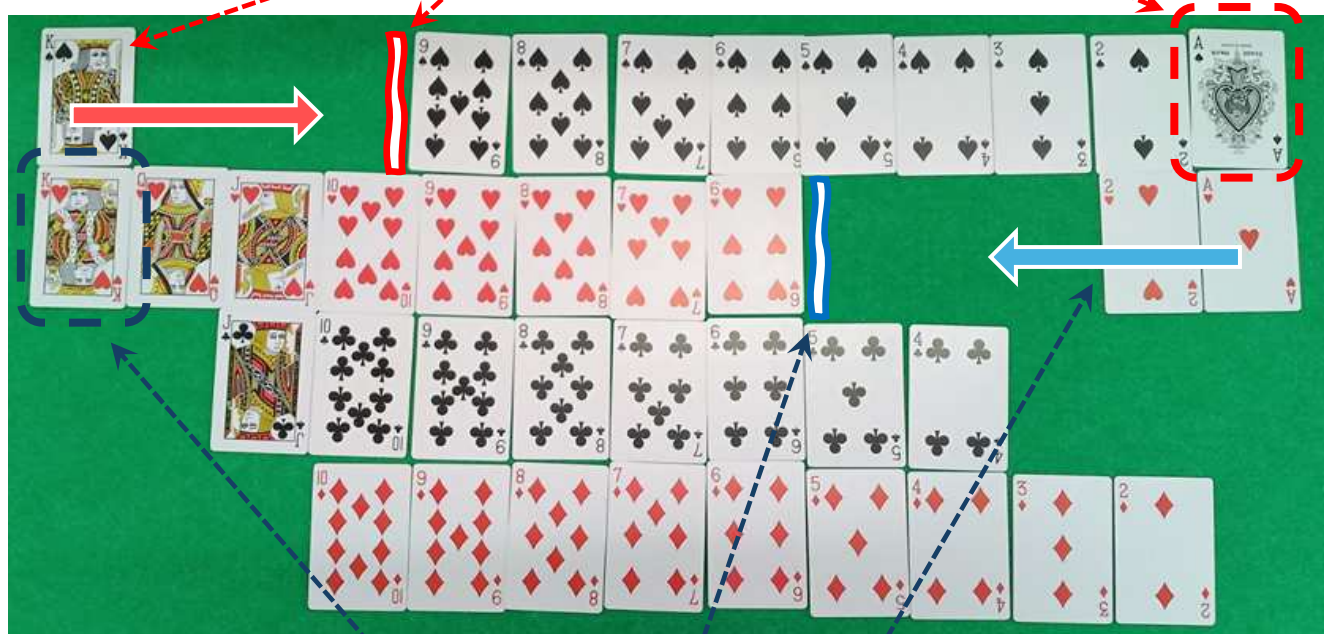


【 簡単にする方法 】

- ★☆☆ 2人1組で相談しながら行くと、楽に感じるようになる
- ★☆☆ ジョーカーを入れずに行うと、運次第のゲームになり簡単になる
- ★☆☆ 6人以上で行うと、運次第のゲームになり、ごく簡単になる

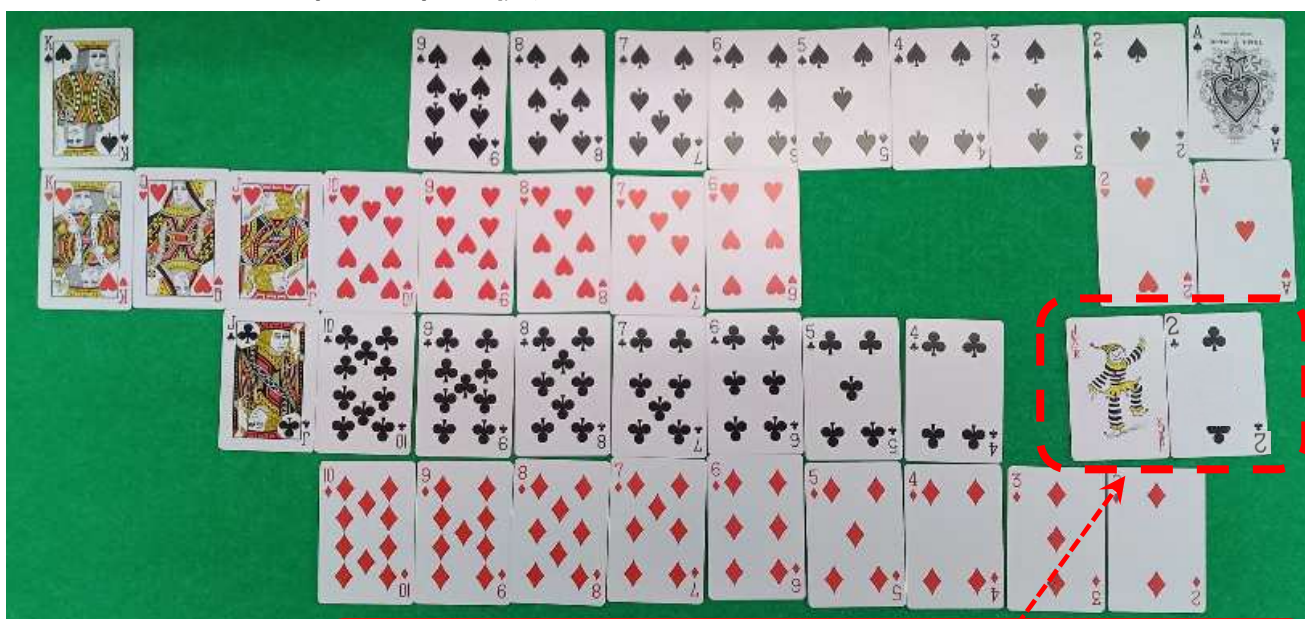
■ アレンジルール『通行止め』

♠ Aが出たので、♠は「9」で通行止めになった
その後、Kが出された



♥ Kが出たので、♥は「6」で通行止めになった
その後、A、続けて2が出された

■ ジョーカー(ババ)の使い方



♣ 2とジョーカーを持っていたので、
♣ 3の位置にジョーカーを置き、その次の♣ 2を合わせて出した